岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　主要地方道 本郷大和線 法面補修設計等業務委託

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　その他　掘削・掘削のり面

ボーリング名	Bor.No.1	調査位置	広島県三原市大和町平坂 Sect9.0 R-17.9	北緯	34° 28' 14.6000"
発注機関	広島県東部建設事務所	調査期間	令和3年 9月24日～ 令和3年 9月25日	東経	132° 56' 38.2000"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	DL 49.55m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	8.00m	地盤勾配	54° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦DM-03R / エンジン：ヤンマーTF90M / ポンプ：東邦BG-2R

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	記事
	49.30	0.25	S-01	腐植物混じり砂	暗褐							微細砂に腐植物を多く含む
1				花崗岩	淡褐灰	w2	h2	B	Ⅱ	b	CM	GL-0.25～2.1m コア肌やや粗い。棒状～短棒状。亀裂面に沿って褐色をおびる。ハンマー強打で割れる。亀裂面は褐色を呈する。
2						w1	h1	A	Ⅰ	a	CH	GL-2.1～2.7m コア肌滑らか。棒状。非常に硬質でハンマー強打でも割れない。
3						w2	h2	B	Ⅱ	b	CM	GL-2.7～3.5m コア肌やや粗い。棒状～淡棒状。亀裂面は褐色を呈する。
4						w2	h2	B	Ⅱ	b	CH	GL-3.5～4.2m コア肌滑らか。棒状。硬質でハンマーで金属音を発する。
5	43.95	5.60				w2	h2	B	Ⅱ	b	CM	GL-4.2～5.6m コア肌やや粗い。棒状～短棒状。ハンマー強打で割れる。亀裂面は淡褐色を呈する。5.1m以深は部分的にやや脆い
6	42.75	6.80		花崗岩	灰褐	w3	h3	C	Ⅲ	c	CL	コア肌粗い。短棒状～岩片状主体。ハンマー軽打で砕ける。亀裂がやや多く部分的にDH級(礫状)を呈する。亀裂面に沿って褐色を呈する。亀裂面は褐色を呈する。
7	41.55	8.00		花崗岩	淡褐灰～灰褐	w2	h2	B	Ⅱ	b	CM	コア肌やや粗い。棒状～短棒状。ハンマー強打で割れる。部分的に亀裂面に沿って褐色を帯び脆い。
8												
9												
10												
11												
12												
13												

コア採取率 (%)　最大コア長 cm　RQD [%]

孔内水位／測定月日	標準貫入試験 N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
9/27 6.35								9/24	200	86 ケーシング	シングル86 ダブルコアチューブ86	50	20	0	W1/0	0
									100			50	120	1	W2/4	4
									20		ダブルコアチューブ86	400	150	1	W2/4	4
										66	ダブルコアチューブ/DB			1	W2/4	4
									200			50	150	1	W2/4	0
								9/25								

深度－N値図 0 10 20 30 40 50 60